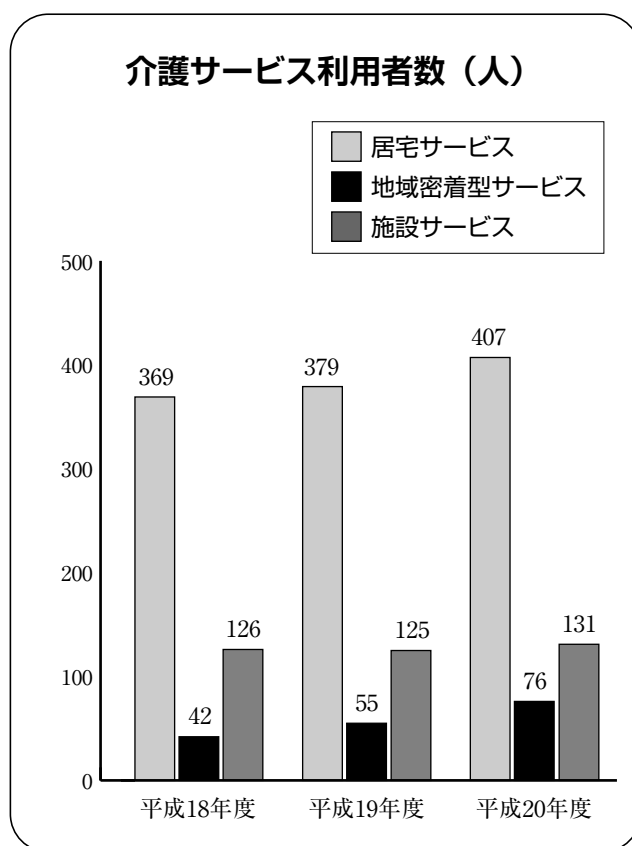
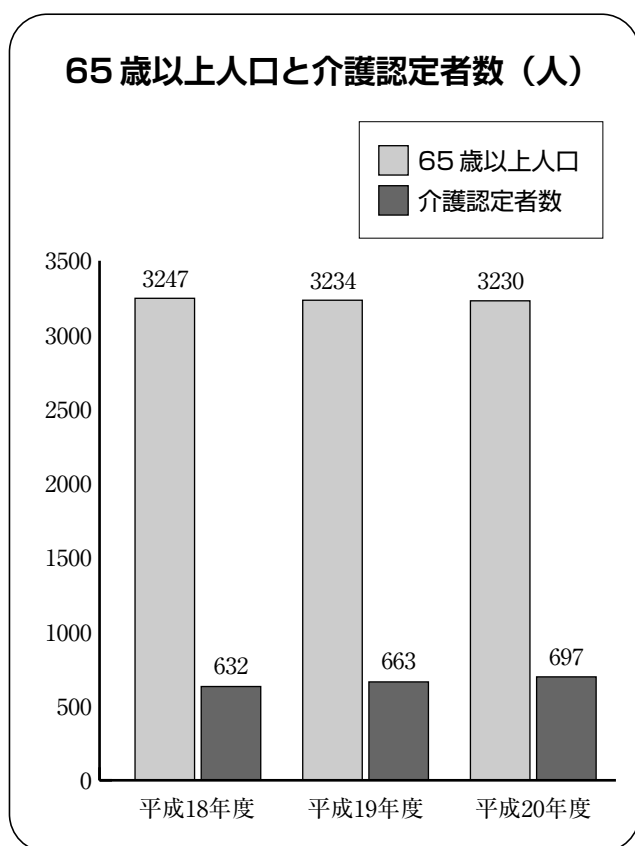


介護保険料の収入状況 (円)						
年度	区分	収入予定額	収入済額	収納率	不能欠損額	収入未済額
平成18年度	特別徴収現年度分	143,575,580	143,575,580	100.00%	0	0
	普通徴収現年度分	19,229,695	17,841,498	92.78%	0	1,388,197
	普通徴収滞納繰越分	5,165,824	224,790	4.35%	0	4,941,034
	合計	167,971,099	161,641,868		0	6,329,231
平成19年度	特別徴収現年度分	153,090,060	153,090,060	100.00%	0	0
	普通徴収現年度分	11,791,143	10,727,543	90.98%	0	1,063,600
	普通徴収滞納繰越分	6,324,031	679,139	10.74%	0	5,644,892
	合計	171,205,234	164,496,742		0	6,708,492
平成20年度	特別徴収現年度分	156,493,300	156,493,300	100.00%	0	0
	普通徴収現年度分	11,226,412	10,223,237	91.06%	0	1,003,175
	普通徴収滞納繰越分	6,708,492	488,414	7.28%	0	6,220,078
	合計	174,428,204	167,204,951		0	7,223,253

○特別徴収とは年金天引きの分です。

○普通徴収とは納付書及び口座振替で納付いただいている分です。

※各年度ともそれぞれ5月31日現在の数字となっています。



○このグラフをみると、65歳以上人口（第1号被保険者）がほぼ横這いなのに対し、認定者（要支援・要介護の認定を受けた方）及び介護サービス利用者（実際にサービスを利用する方）が増えていることがわかります。特に居宅（在宅）及び地域密着型サービスの利用者が増えています。

○サービス利用者が増える一方で、保険料を支払ってそれを支える65歳以上人口が増えないことから保険料が高くなってしまいます。

○美波町では今後65歳以上人口が横這いから減少へ変わっていくと思われます。しかし高齢化率は今後も進み介護認定者やサービス利用者も増えていくと思われます。